

# RT+セツキシマブ療法



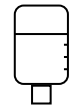

2026/2/12 27G003

＋ 大津赤十字病院 薬剤部

## 【治療スケジュール】

以下のメニューのおくすりを1週間毎繰り返します。

← 1クール →

薬剤名	外観	液色	薬効	第1日目	2～7日
				投与方法	点滴
① デカドロン注 ポラミン注		無色	むかつき、吐き気及びお薬による過敏症を抑えます。	↓ 15分・点滴	お休み
② 生食注		無色	お薬を洗い流します。	↓ 15分・点滴	
③ アービタックス注 <sup>®</sup> (セツキシマブ)		無色	細胞増殖を抑えます。	↓ 1～2時間・点滴	
④ 生食注		無色	お薬を洗い流します。	↓ 30～60分・点滴	

※お薬の投与速度・投与間隔が変わることがあります。  
 ※また、症状に応じてお薬を変更・追加・削除することがあります。

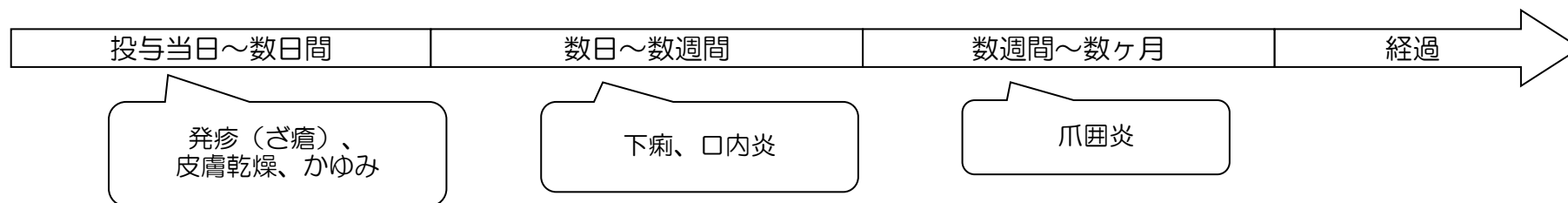
## 【注意事項】

点滴中は安静にし、注射の針を刺している部分が動かないように心掛けてください。  
 お薬が皮膚に漏れると、針を刺している部分に違和感や痛み、腫れ、赤み等が現れることがあります。  
 このような症状がありましたら速やかにお知らせください。  
 また、このような症状は点滴終了後や、しばらくたってから起こることがありますのでご注意ください。

抗アレルギー薬を含みますので、眠気やふらつき、転倒にご注意ください。  
 点滴日のお車の運転はお控えください。

## 【副作用と発現時期】

ここにはあくまで一般的に予想される副作用が、いつごろ現れるかをお示ししています。これらの症状が必ず起こるということではありません。発現頻度・程度・時期には個人差があります。また、これら以外の副作用が現れることもありますので、症状が現れた時はお知らせください。



## 【注意が必要な副作用】

頻度は高くありませんが、次に示すような副作用が報告されています。下記の症状が現れた時は医師または薬剤師へお知らせください。

- 過敏症 : ★呼吸困難、じん麻疹、眼および口の周囲の腫れ、冷汗、頻脈
- 皮膚障害 : ★にきび、あかざれ、爪の変形
- 消化器症状 : ★突然の激しい腹痛、背部痛、重度の下痢、脱水症状、もたれ、胸やけ、吐き気、嘔吐、食欲不振
- 心障害 : ★呼吸困難、足などのむくみ、咳の増加、胸痛、みぞおちや頸部の締付け、圧迫感、冷汗
- 肝障害 : ★全身倦怠感、食欲不振、疲れやすい、腹部不快感、黄疸(皮膚や眼などが黄色くなる)
- 肺障害 : ★胸痛、意識障害、呼吸困難、(空)咳、発汗、発熱、ピンク色の痰がでる、尿量減少、むくみ
- 下痢・脱水 : ★口の渇き、手足のふるえ、過呼吸、重度の下痢、意識障害(時に昏睡)
- 出血 : ★口から血を吐く、血便、鼻血や歯肉、膣からの出血

連絡先 大津赤十字病院  
Tel 077-522-4131

平日8:30 ~ 17:00 受診されている診療科  
平日17:00 ~ 翌8:30 及び休日 救急外来